

雨水・中水活用システム総合カタログ

Rainwater Harvesting

WIZ・MIZ

ウィズ・ミズ

雨水・中水活用
システム

災害用雨水
活用システム

災害用雨水・
中水活用システム
災害用貯留システム

SAN-EI
ALWAYS WITH JOY

限りある水資源の中で私たちは生きている。

雨は大気から大地、河川等を経て海域に向かう水の循環の源となり、河川・地下水の水量の確保、水質の浄化、水辺環境や生態系の保全に大きな役割を果たします。

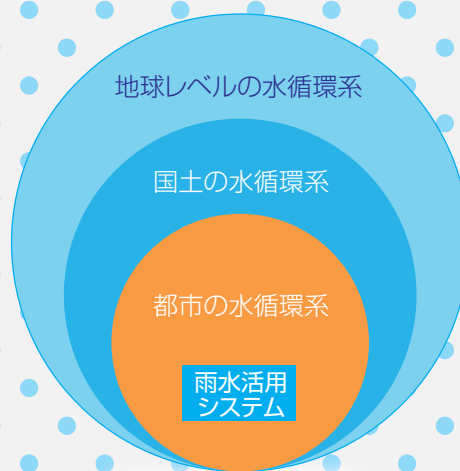
地球の資源を有効活用

水資源を大切にしたいから、雨水や生活排水も有効に使いたい。

「雨水・中水活用システム」は雨水やお風呂の水を貯めて散水やトイレなどに活用する環境配慮型システムです。



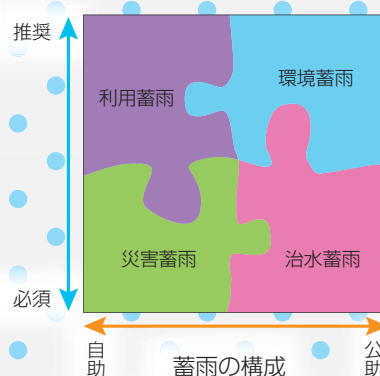
雨水・中水活用の目的



水循環系と雨水循環系



雨水活用(Rainwater Harvesting)の概念図



蓄雨とは、雨水活用を行うために「雨をとどめる」ことで「防災蓄雨」「治水蓄雨」「環境蓄雨」「利水蓄雨」で構成されます。

1. 雨水・中水活用のメリット

省エネ

雨水を有効活用することで水道施設にかかわるエネルギーを軽減し、二酸化炭素の排出量削減につながります。屋上・壁面緑化による断熱効果は住まいの省エネにつながります。

節水

最も多くをしめるのがトイレで使用する水です。これを雨水でまかなうことにより効果的に節水することができます。

緑化

環境負荷の少ない緑化ができます。植物の蒸散作用は周辺の温度を下げるため、ヒートアイランド対策につながります。

冷却

雨水・中水活用システムにより、太陽光による屋根の温度の上昇抑制を効果的にできます。

水害予防

雨水活用システムが普及すれば、大雨の時にタンクに雨水が貯まり、排水量を一時的に抑えるため、都市型洪水による下水道負担を軽減します。

緊急用水

災害の時に水道水の供給が一時的に止まってもトイレなどの活用や緊急用水として使用することができます。

自治体によっては、雨水タンク設置費用の一部を助成しています。

※市町村によって個別の条件がありますので、ご購入前にお住まいの自治体の役所までお問い合わせください。

活用マークについて



・トイレ活用適



・緑化散水活用適



・屋根散水活用適



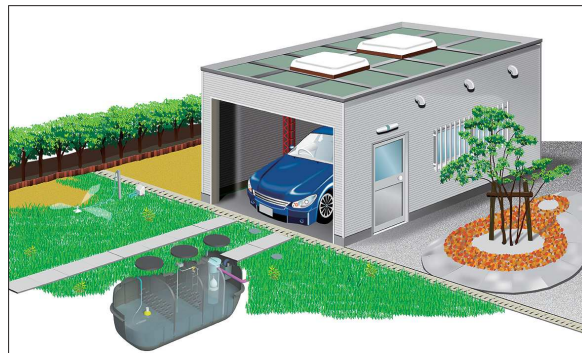
・屋根冷却活用適



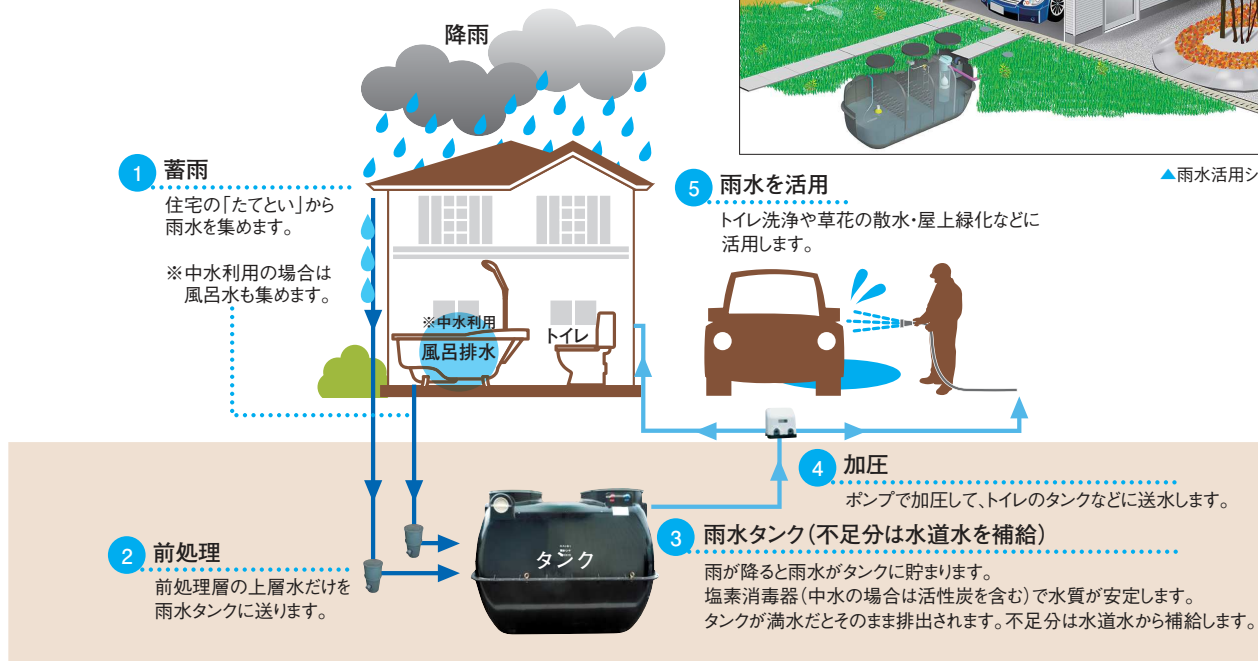
・緊急用水活用適

雨水・中水活用システム

雨水や中水（お風呂の残り水）を塩素消毒し、加圧ポンプを使用してトイレ洗浄水や散水用水などとして有効活用するシステムです。
水道水との併用式のため、安定した量の水を加圧ポンプにより供給します。

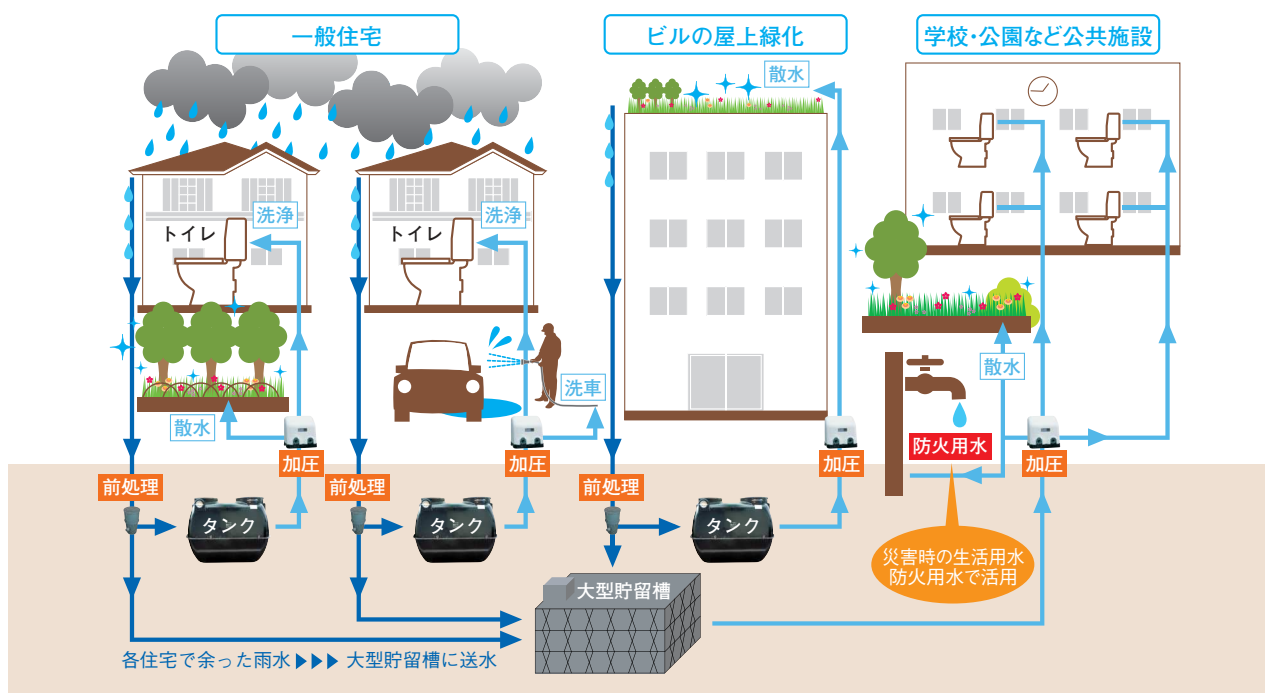


▲雨水活用システム図



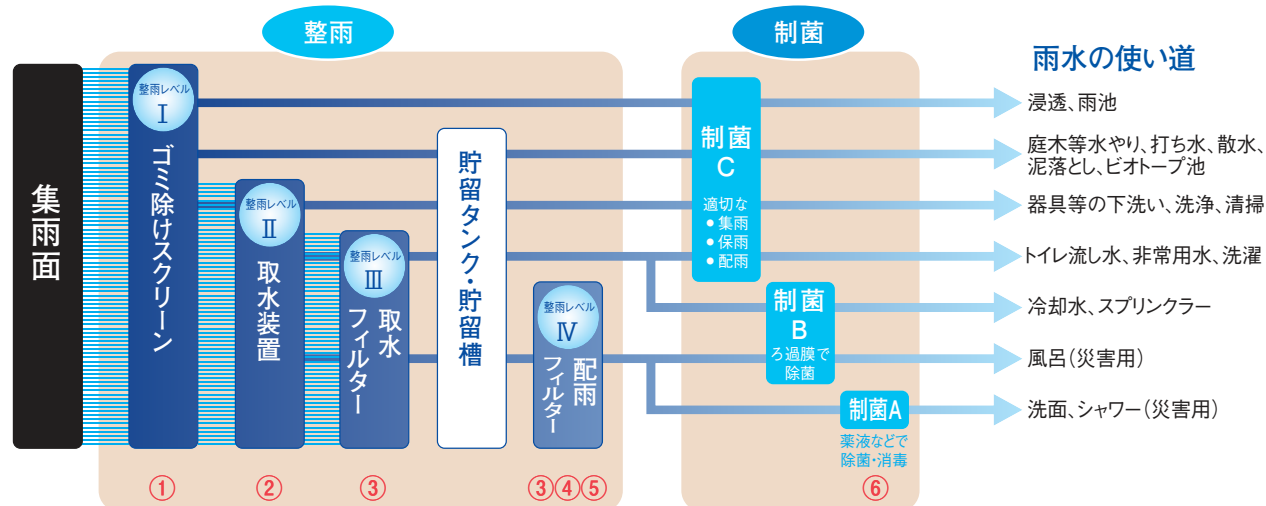
都市型雨水・中水活用システム

各住宅で貯まった雨水を公共の場など大きな貯留槽へ集めます。
公園や学校などに導入すると、普段はトイレ洗浄や散水に活用し、万一災害が
起こった際は、被災者への生活用水として使えます。



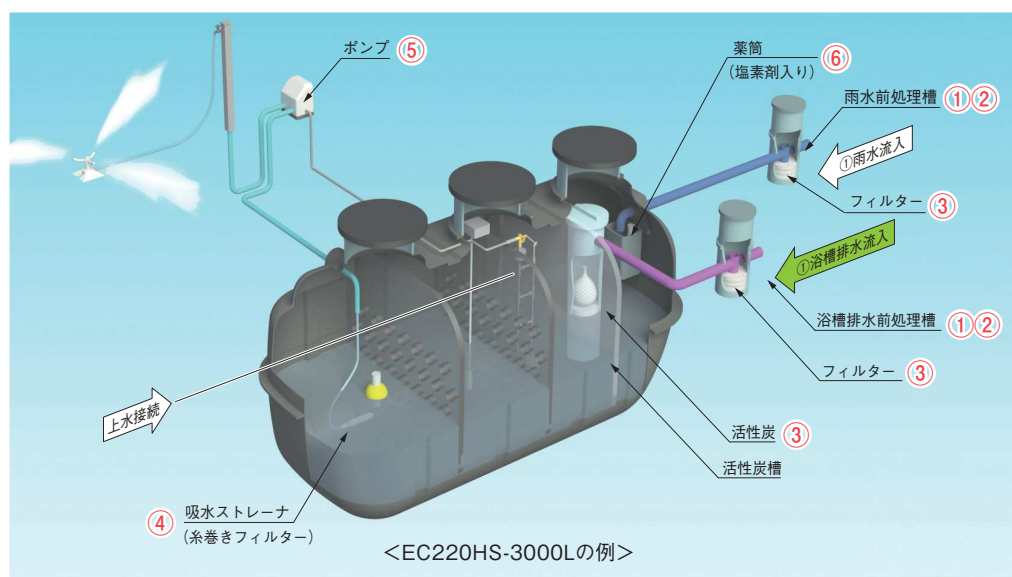
3. 雨水・中水活用システムの構造と「集雨～活用」までの雨水処理レベル

雨水処理には大きく分けて、雨水中のゴミを除去する「整雨」と細菌などを除去・抑制する「制菌」の工程・レベルがあります。本システムは効率よく雨水処理を行えるように、それぞれがユニット化されています。



【特長】

- ☆豊富なシステム商品のバリエーションをご用意しています。
- ☆トータルな雨水・中水活用システムのご提案ができます。
- ☆散水等の周辺システムのご提案ができます。



4. 雨水処理のユニット化

■ 雨水取水器



EC2011-1



EC2011-2



EC2012-2

■ 塩素消毒槽

タンク内の細菌などを塩素により除去。水質が安定します。



■ 前処理槽

雨水中の汚れをフィルターで除去。槽内の上槽水だけをタンクに送ります。

抗菌フィルターを内蔵しています。



■ 活性炭槽(中水タンクの場合)

浴槽水利用の場合、活性炭により中水の浄化を行います。



5. 「設置前」～「設置後」のサポート

① シミュレーションによる設置前の検討

- * 最適なシステムの選定
- * 設置効果の試算



② 自動散水など付属設備のご提案

- * 最適な散水システムの選定



③ 補助金・助成金制度のご提案

- * システム設置に関するご提案



④ 施工サポート

- * 施工に係る部材のご提案



⑤ メンテナンス(有償)

- * フィルター・塩素剤など消耗部品の交換
- * タンク内清掃など

シミュレーションの表示例

設置効果の試算①(一般家庭:トイレ+緑化散水)

＝大阪府堺市におけるシミュレーション結果(散水利用・EC2101S-750L)＝

項目	数値	説明
設置タンク	EC2101S-750L	
タンク容量	750L	
上水補給量	200L	
散水面積	75㎡	
散水利用箇所	敷地面積(約)100㎡以内	
トイレ利用箇所	2400L/日	
延分	大阪府堺市	

シミュレーション結果

項目	数値	単位
上水補給量	55.8	㎡/年
上水料金(仮定)	412.578	円/年
上水料金削減率	11.3	%
雨水利用効果	18.4	㎡/年

NEW 雨水タンク(水道水利用型) EC2101S-750L

オーブン機構

雨水の貯留・浄化・分散・利用を可能にする。雨水の貯留・浄化・分散・利用を可能にする。雨水の貯留・浄化・分散・利用を可能にする。

SANEI



● 施行の手順

1. タンクの設置



2. 各配管の施工



3. 施工完了

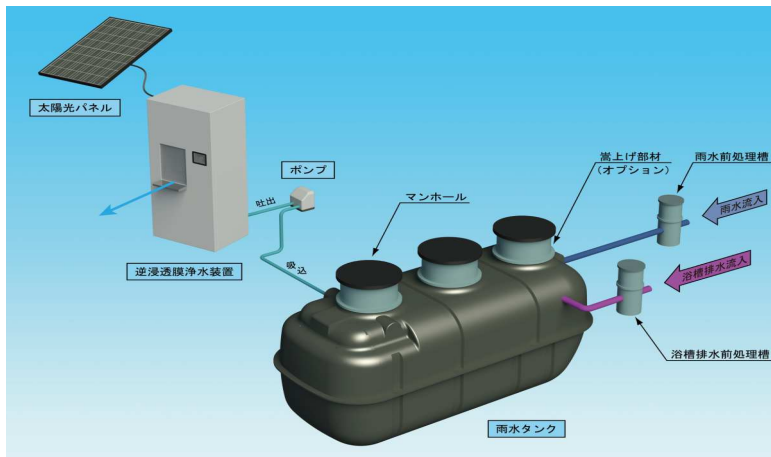


学校などで採用されています。

6. 組合せによるバリエーション「災害用システム」

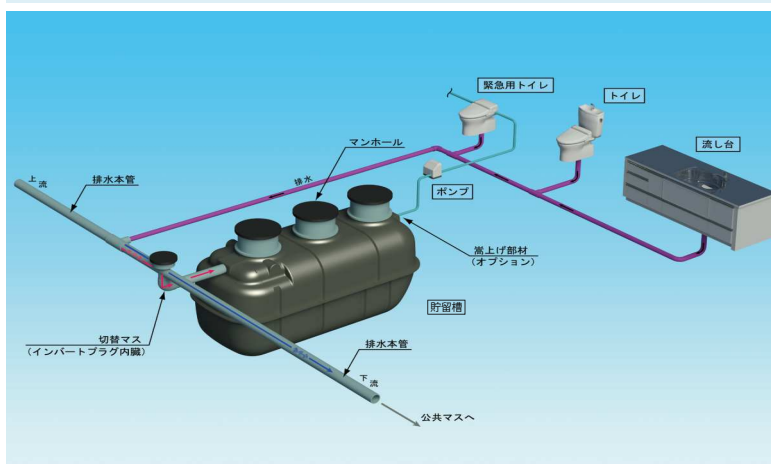
● 災害用雨水活用システム

- 災害時等に雨水を緊急用水としてトイレの洗浄や一時的な飲用水を確保して利用できます。
- 逆浸透膜浄水機器では通常時には水道水を浄水し、緊急時に一時的に雨水を浄水します。
- (一社)浄水器協会「災害用浄水機器に関する性能試験方法の規格(JWPASS.100・S.110・S.120・S.210)」に準拠



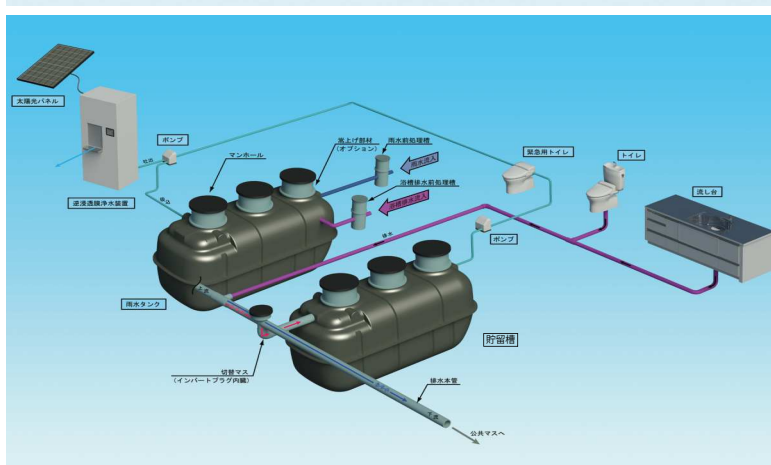
● 災害用貯留システム

- 災害時における排水機能や衛生面の確保が必要な場合に、排水を「切替マス」の簡単な操作で貯留するシステムです。
- 防災資料により、貯留量の目安は50L/日/1人としています。
- 建設大臣官房官庁営繕部監修の「官庁施設の総合耐震計画基準及び同解説」では、官庁施設や災害対策基本法の規定により定められた施設には、災害時にも排水機能確保を図ることが目標とされ、設備の導入が必要とされています。
- 非常用に設置した「切替マス」のプラグの操作で別経路切替で排水機能を確認します。
- ※「切替マス」はアロン化成株式会社の商品です。



● 災害用雨水活用システムと災害用貯留システムの併用

- 雨水活用システムと災害用貯留システムの組み合わせにより、災害用トイレの使用が可能となり、また非常時の排水機能は「切替マス」の簡単な操作により貯留槽で確保します。
- トイレは、災害用の特殊な便器の設置提案が可能です。
- このシステムは、民間への普及として、BCP(事業継続計画)において自然災害や大火災等の災害時緊急事態に備える企業の危機管理の新しい手法としての活躍が期待されています。



地下埋設型



EC2101HS-6000L ￥2,000,000(税別)

雨水タンク(水道水併用型)

- * 埋設型
- * 活性炭ユニットなし
- * 前処理槽付
- * 雨水100管(排水口100)

■セット明細 ※[]内は中水タンクの場合です。

- * 前処理槽×1 [2]
- * ポンプ×1



- * タンク内フロートスイッチ付
水道水を補給しない場合にポンプの空転を防止します。
- * 塩素消毒器×1 [活性炭槽×1]

■仕様

有効タンク容量/ 約6,500L (中水・雨水約5,000L、水道水約1,500L)
タンク重さ/ 約370kg (満水時約6,500kg)
タンク材質/ FRP



EC220HS-6000L ￥2,200,000(税別)

中水タンク(水道水併用型)

- * 埋設型
- * 前処理槽付
- * 雨水100管(排水口100)、風呂水50管(排水口75)

■セット明細 ※[]内は中水タンクの場合です。

- * 前処理槽×1 [2]
- * ポンプ×1



- * タンク内フロートスイッチ付
水道水を補給しない場合にポンプの空転を防止します。
- * 塩素消毒器×1 [活性炭槽×1]

■仕様

有効タンク容量/ 約4,000L (中水・雨水約3,000L、水道水約1,000L)
タンク重さ/ 約200kg (満水時約4,500kg)
タンク材質/ DCPD(ジシクロペンタジエン樹脂)



EC2101HS-3000L ￥1,500,000(税別)

雨水タンク(水道水併用型)

- * 埋設型
- * 活性炭ユニットなし
- * 前処理槽付
- * 雨水100管(排水口100)

■セット明細 ※[]内は中水タンクの場合です。

- * 前処理槽×1
- * ポンプ×1



- * タンク内フロートスイッチ付
水道水を補給しない場合にポンプの空転を防止します。
- * 塩素消毒器×1

■仕様

有効タンク容量/ 約2,000L (雨水約1,500L、水道水約500L)
タンク重さ/ 約100kg (満水時約2,100kg)
タンク材質/ DCPD(ジシクロペンタジエン樹脂)



EC2101HS-2000L ￥1,400,000(税別)

雨水タンク(水道水併用型)

- * 埋設型
- * 前処理槽付
- * 活性炭ユニットなし
- * 雨水100管(排水口100)

■セット明細 ※[]内は中水タンクの場合です。

- * 前処理槽×1 [2]
- * ポンプ×1



- * 塩素消毒器×1 [活性炭槽×1]

■仕様

有効タンク容量/ 約1,200L (雨水約900L、水道水約300L)
タンク重さ/ 約80kg (満水時約1,280kg)
タンク材質/ DCPD(ジシクロペンタジエン樹脂)



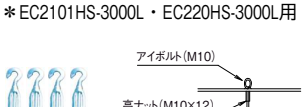
EC2101HS-1200L ￥1,300,000(税別)

雨水タンク(水道水併用型)

- * 埋設型
- * 前処理槽付
- * 活性炭ユニットなし
- * 雨水100管(排水口100)

■セット明細 ※[]内は中水タンクの場合です。

- * 前処理槽×1 [2]
- * ポンプ×1



- * 塩素消毒器×1 [活性炭槽×1]

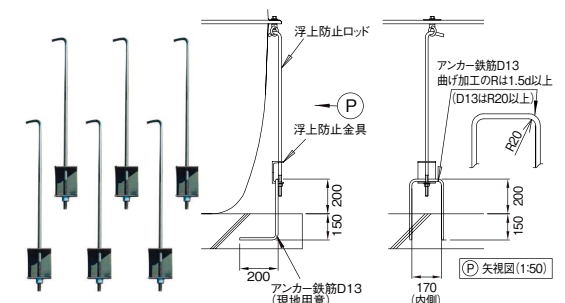
■仕様

有効タンク容量/ 約1,200L (雨水約900L、水道水約300L)
タンク重さ/ 約80kg (満水時約1,280kg)
タンク材質/ DCPD(ジシクロペンタジエン樹脂)

EC2101HS-6000L オープン価格

浮上防止金具

* EC2101HS-6000L・EC220HS-6000L用



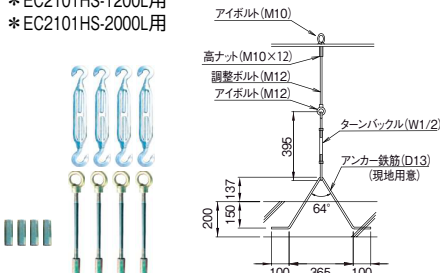
浮上防止金具

EC2010HS-1200L オープン価格

EC2010HS-2000L オープン価格

浮上防止金具

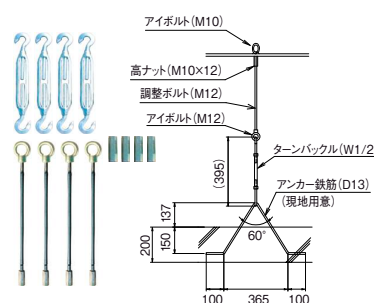
- * EC2101HS-1200L用
- * EC2101HS-2000L用



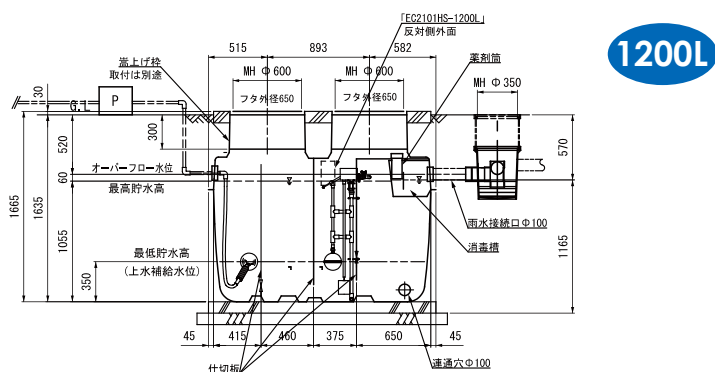
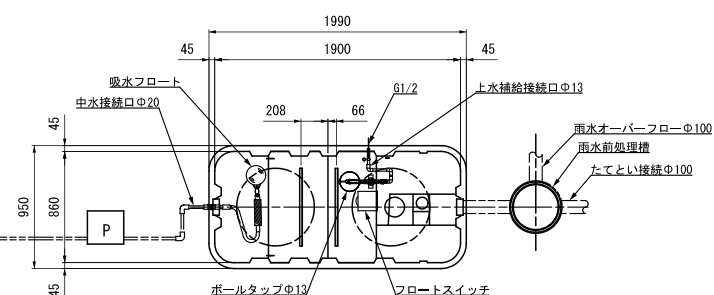
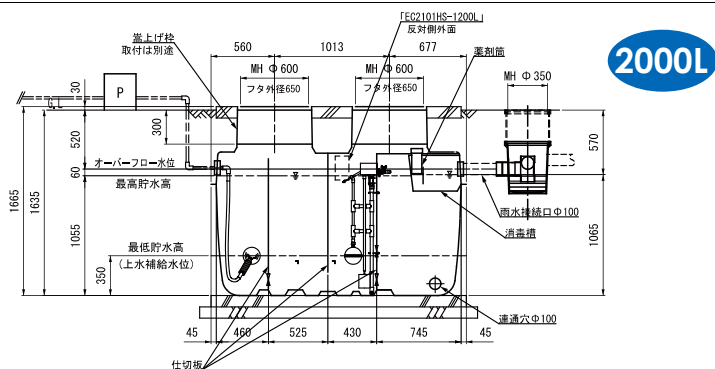
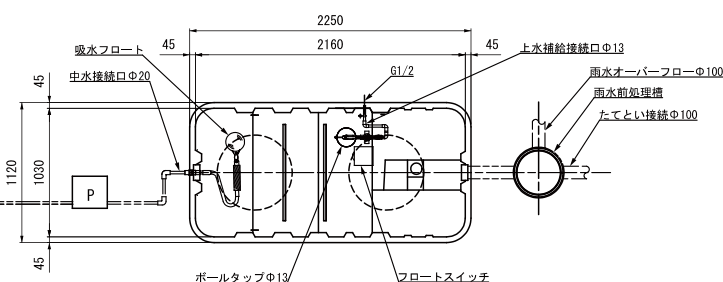
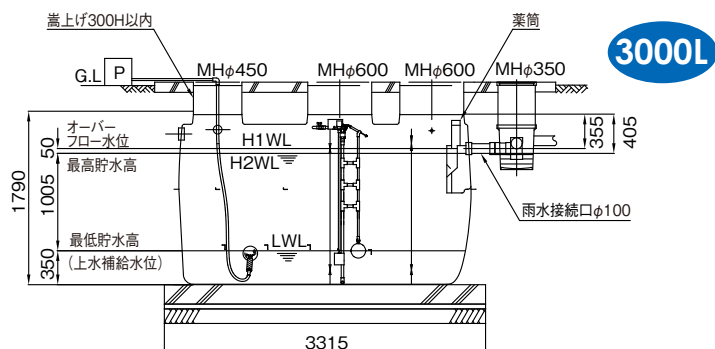
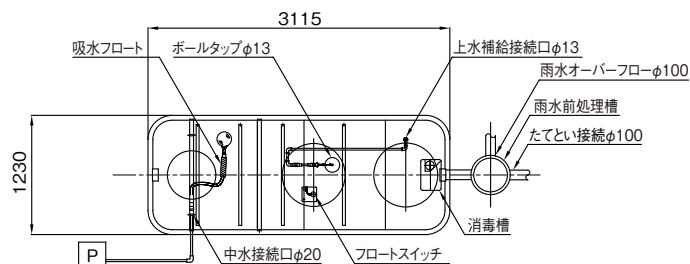
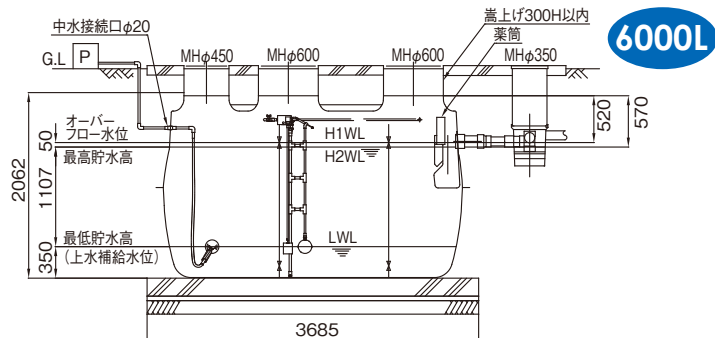
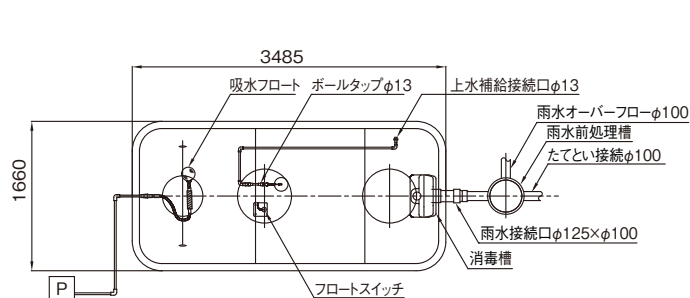
EC2101HS-3000L オープン価格

浮上防止金具

* EC2101HS-3000L・EC220HS-3000L用



印は受注生産品です。納期をご確認ください。



抗菌フィルター

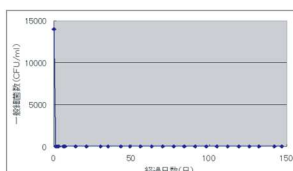
品 番	価 格	適合機種			
		雨水タンク 前処理槽	中水タンク 雨水側 前処理槽	中水側 前処理槽	
① ECXH24-1-350X100X15	¥ 3,500(税別)	EC2101S-6000L EC2101S-3000L EC2101S-2000L EC2101S-1200L	EC220S-6000L EC220S-3000L EC220S-1200L		
② ECXH24-1-350X50X15	¥ 3,500(税別)	—	—	EC220S-6000L EC220S-3000L EC220S-1200L	
③ ECXH24-1-350X15 穴無	¥ 3,200(税別)	EC2101S-6000L EC2101S-3000L EC2101S-2000L EC2101S-1200L	EC220S-6000L EC220S-3000L EC220S-1200L		

*品番の最後は 外径X内径X厚み(穴無は内径表示無)、四角タイプの場合 長さX厚み

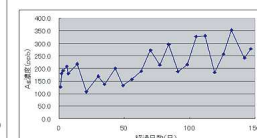
*雨水・中水活用システムの前処理槽や取水器にセットします。銀イオン(Ag)により細菌の増殖を抑制します。

【抗菌性試験により効果を確認】

雨水タンクに雨水を貯め、本品を浸漬。
定期的に雨水を採取し、Ag濃度の測定と菌の
検査を実施。



一般細菌数測定結果



Ag溶出量測定結果

地上設置型



EC2011S-1000L ￥580,000(税別) 図

雨水タンク

- ・地上設置型
- ・水道水補給なし
- ・ポンプ130W 吐出量21L/min(全揚程12mの時)
- ・フロートスイッチ付(ポンプの空転防止装置)
- ・専用架台付
- ・丸たてとい60の場合:市販の異径ソケット(図面参照)で接続してください。
- ・角たての場合:既設たてといメーカーの角丸ソケット(市販)で接続してください。

■ ご注意

※受注生産品です。
※別途工事費・送料が必要です。
※塩素消毒剤、活性炭なしの仕様です。

■ 仕様

有効タンク容量/ 1,000L
タンク重さ/(架台含む) 約64kg(満水時約1,064kg)
タンク材質/ ポリエチレン



■ セット明細

- ・初期雨水除去装置×1
- ・ポンプ×1 (130W吐出量21L/min(全揚程12mの時))
- ・タンク内フロートスイッチ付 (水道水を補給しない場合にポンプの空転を防止します。)



40A コック付

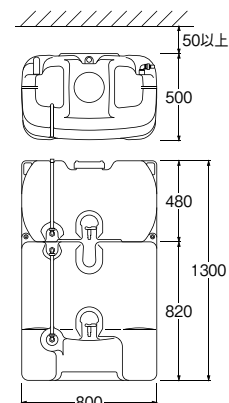
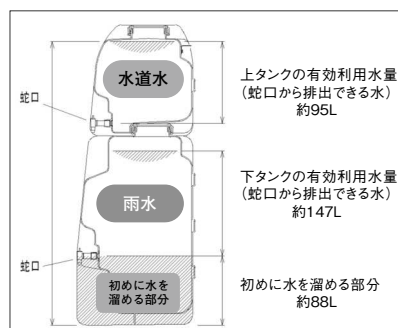
EC231S-H-60-330L ￥110,000(税別)

雨水タンク

- * 2層タンク仕様で災害発生時には上部層に水道水を貯留するタンクとして使用できます。
- * 省スペース地上設置型

■ 仕様

有効タンク容量/ 330L
タンク重さ/ 約23kg(満水時約350kg)
タンク材質/ ポリエチレン
* 転倒防止金具部材もあります。
お問合せください。



330L

EC2010AS-G-60-250L ￥86,000(税別)

EC2010AS-H-60-250L ￥86,000(税別)

雨水タンク

- * 省スペース地上設置型
- * 適合たてといはEC2012-2Sを参照
- * 架台一体型

■ 仕様

タンク容量/ 250L
タンク重さ/ 約22kg(満水時約272kg)
タンク材質/ ポリエチレン



G(グリーン)



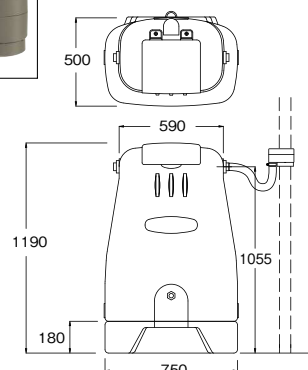
H(グレー)



取水器付



取水器付



250L

EC2010AS-H-140L ￥59,000(税別)

雨水タンク

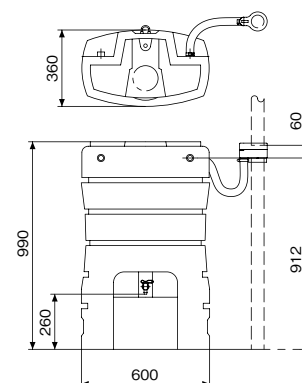
- * 省スペース地上設置型
- * 適合たてといはEC2012-2Sを参照
- * 架台一体型

■ 仕様

タンク容量/ 140L(有効タンク容量100L)
タンク重さ/ 約13kg(満水時約160kg)
タンク材質/ ポリエチレン



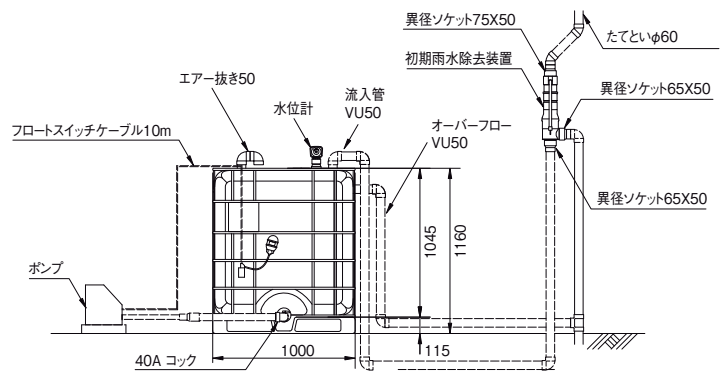
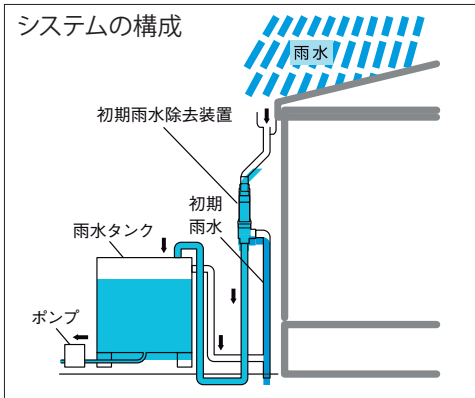
取水器付



140L

1000L

システムの構成



EC2010AS-G-60-110L ￥25,000(税別)

EC2010AS-H-60-110L ￥25,000(税別)

雨水タンク

* 省スペース地上設置型

* 適合たてといはEC2012-2Sを参照

* 別途架台をご用意ください。

■仕 様

タンク容量/ 110L

タンク重さ/ 約5.8kg(満水時約115.8kg)

タンク材質/ ポリエチレン



110L

抗菌フィルター

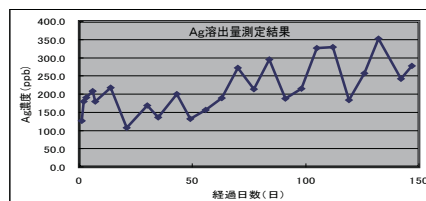


【抗菌性試験により効果を確認】
雨水タンクに雨水を貯め、本品を浸漬。定期的に雨水を採取し、Ag濃度の測定と菌の検査を実施。結果、バイオフィルムが確認されなかった。

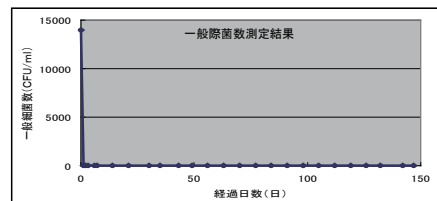
品 番	価 格	適合機種	
		雨水タンク	中水タンク
① ECXH24-1-300X15 穴無	￥2,800(税別)	EC2101S-750L 廃番EC2101S-1188L	廃番EC220S-1188L
② ECXH24-1-80X50X15	￥580(税別)	①EC2014S-400L ②EC2010AS-G(H)-60-250L ③EC2010AS-H-140L ④EC2010AS-G(H)-60-110L ⑤(EC2012-2S-G(H)・PEC2012-2-G(H)・EC2012-2S-G(H)-75)	
③ ECXH24-2-1000X15 穴無、四角タイプ	￥12,000(税別)	用途に合わせてカット	

* 品番の最後は 外径X内径X厚み(穴無は内径表示無)、四角タイプの場合 直径X厚み

* 雨水・中水利用システムの前処理槽や取水器にセットします。銀イオン(Ag)により細菌の増殖を抑制します。



Ag溶出量測定結果



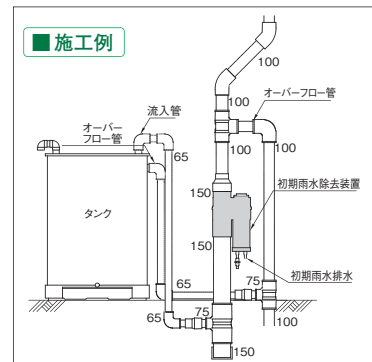
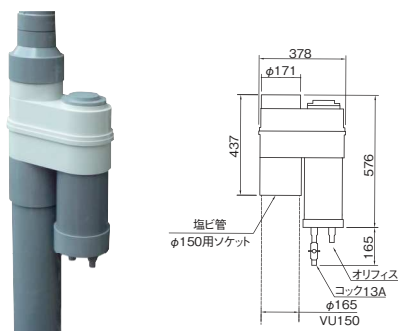
一般細菌数測定結果

雨水取水器・部材

EC2011-2 オープン価格

雨水取水器

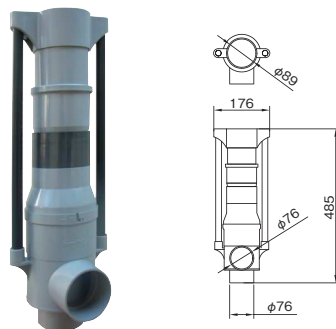
- * 初期雨水除去装置付
- * 対応たてとい: 外径φ40～165
(市販の異径ソケットが必要)
- ※ 壁面とたてとい隙間が120mm以上必要です



EC2011-1 オープン価格

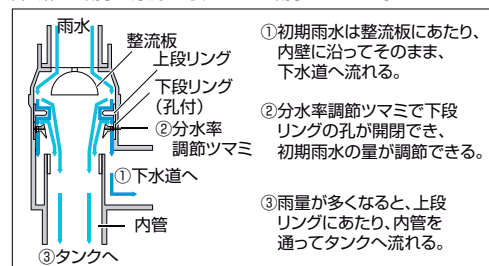
雨水取水器

- * 初期雨水除去装置付
- * 対応たてとい: 外径φ40～76
(市販の異径ソケットが必要)
- ※ 壁面とたてとい隙間が40mm以上必要です



初期雨水除去装置(分流タイプ)付

降り始めの雨水を分流した後、きれいな雨水をタンクに導きます。



EC2012-2S-G ￥5,600(税別)

EC2012-2S-H ￥5,600(税別)

雨水取水器セット

- * ワイヤバンド(D20-30)3個、
ドレンホース φ30×400mm付



○適合たてとい一覧(主に戸建住宅)

たてとい形状	メーカー
PC30 60X60mm	S30 60X60mm
Y60 60X60mm	MY60 55X75mm
F35 60X60mm	K35 60X60mm
V60 60X60mm	
T30 60X60mm	
丸たてとい55・60・76mm(VP、VU75には合いません)	

EC2012-2S-G-75 ￥5,800(税別)

EC2012-2S-H-75 ￥5,800(税別)

雨水取水器セット

- * 丸たてといVP75・VU75用



○適合たてとい一覧

たてとい形状	
丸たてとい VP75 (外径89mm・内径77mm)	
丸たてとい VU75 (外径89mm・内径83mm)	
ステンレス製丸たてとい (外径89.1mm・内径87.5mm)	

部材

ECXH240-2C2-ZA ￥9,000(税別)

飲用不可シール



*雨水用水栓の飲用禁止表示に
使用します。
*寸法：110×50
*10枚入



ECXH240-2C-ZA ￥5,000(税別)

飲用不可シール



*寸法：14×24
*10枚入

●本シールは雨水活用建築ガイドライン AIJES-W0002-2019(日本建築学会発行)に準拠しています。

ECXH240-2U-ZA ￥4,000

配管識別シール(雨水用)

雨水

*配管の識別に使用します。
*10枚入

ECXH240-2W-ZA ￥4,000(税別)

配管識別シール(水道水用)

水

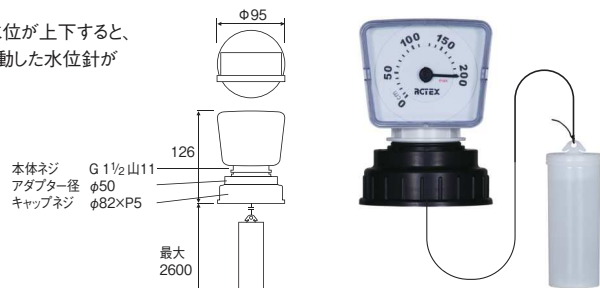
*10枚入



RXH92-ZA オープン価格

水位計

*タンク内の水位が上下すると、
浮き棒に連動した水位針が
動きます。



EC2011-4-1000 ￥15,000(税別) 屋

遮光シート(ドットスクリーン)

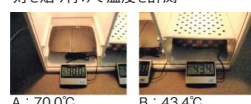
*塩化ビニル樹脂
*寸法：W4320×H950



ドットスクリーンの効果



A: ドットスクリーンを使用していない場合
B: ドットスクリーンを使用した場合
同条件にてカットサンプルの裏側に熱電
対を貼り付けて温度を計測



・形状、寸法の異なる受注生産も可能です。

ECXH23-ZA オープン価格

手押しポンプ

*雨水・中水利用システムとの組合せが可能です。
*押し上げ揚程15m
*ステンレス製

■仕 様

液 質/ 清水pH5.8~8.6 砂50mg/L※1

液 温/ 5~40℃※2

設置場所/ 屋内・屋外

(ポンプ据付位置は水面より上)

口 径/ 吸込口径:25mm 吐出口径:20mm

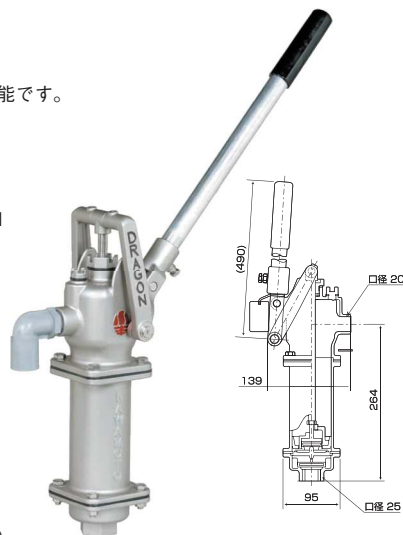
吸込条件/ 吸上全揚程:-8m以内

H-Q性能/ 揚水量:約380mL/1ストローク

押し上げ/ 15m※3

材 質/ 本体:SCS 弁:ゴム

質 量/ 6kg



※1 砂の大きき0.3mm以下

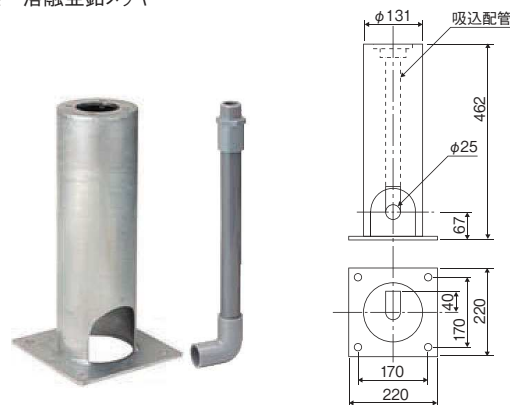
※2 5℃以下となる場合、凍結防止対策をほどこしてください。

※3 押し上げが10mを超えるとバックシンからにじみ漏れする場合があります。

ECXH23-1-ZA オープン価格

手押しポンプ架台

* 配管付
* 鉄製・溶融亜鉛メッキ

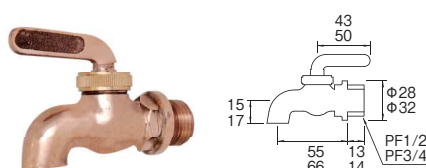


YXH10-13-ZA オープン価格

YXH10-20-ZA オープン価格

雨水専用栓

* 青銅製



YXH11-20-ZA オープン価格

樹脂製水栓

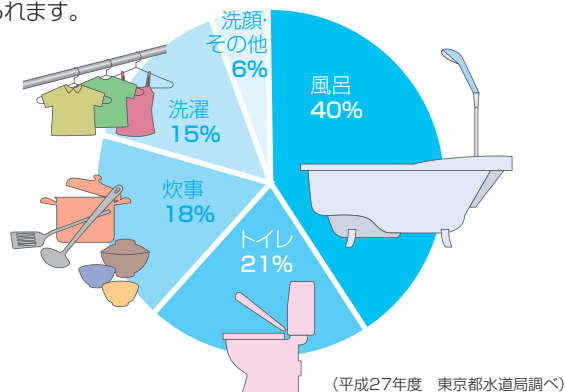
* 樹脂製



図 印は受注生産品です。納期をご確認ください。

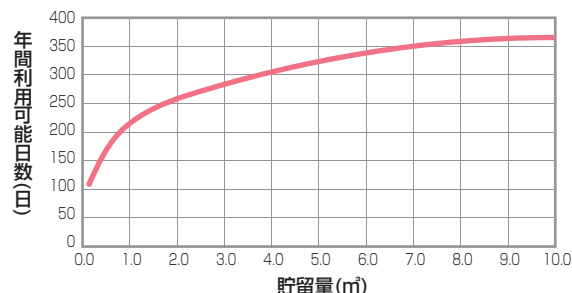
家庭用水の使用内訳

一般家庭の水道使用量の多くを占めるのが、トイレと風呂の水です。
これを雨水・中水でまかなうことにより、大きな節水効果が得られます。



雨水貯留槽の施設規模と年間使用可能日数

算出条件 ・対象地域：東京
・対象年：2001年（1994～2003年間の平均降水量年）
・雨水利用量：200L/日
（トイレ水洗面40L/人×4人＋散水等40L想定）
・集水面積100㎡
※7㎡のタンクがあれば年間を通して利用可能
（（一社）雨水貯留浸透技術協会調べ）



降雨量や最適なタンク容量などご要望に応じた雨水活用プランをお調べし、ご提案します。

緑化散水システム、冷却システム、屋根散水、トイレ流し水との組合せなど、ご要望に応じた雨水活用システムプランをご提案します。お気軽にご相談ください。

雨水タンク設置の助成金制度

自治体から補助金や助成金が出る場合があります。
詳しくは雨水タンクを設置する地域の自治体、または当社までお問い合わせください。

「WIZ・MIZ」は（一社）日本建築学会が発行する雨水活用建築ガイドライン（AIJES-W0002-2019）・雨水活用技術基準（AIJES-W0003-2016）に準拠しています。



安全に関する ご注意

【本システム共通の注意事項】

- 施工・ご使用の前に施工・取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
- ご使用される方には取扱説明書を必ずお渡しください。マンションには積載荷重に適用したものを設置してください。
- システムの設置条件によっては、上水補給水管への逆流防止対策について、所轄官庁と事前協議が必要となる場合があります。
- 本システムの水は飲み水ではありません。飲むと体調不良の原因になります。
- 本システムの水は手洗い用または温水洗浄便座には使用できません。使用すると体調不良の原因になります。
- 用途にあった商品をお選びください。不適切な用途で使われますと、事故の原因になることがあります。
- 住宅の耐荷重強度や設置場所の状態などを確認の上、適切な構造で設置してください。
- 地下埋設型雨水タンクで設計外圧に耐えられない場合にはピット構造にする等、別途耐荷重対策を講じてください。
- タンク設置の下面が防水処理、排水処理されている事を確認してください。万一、水漏れが起きた場合に大きな被害につながるおそれがあります。
- ストレーナ・フィルターは定期的に洗浄してください。
- 分解は保守・点検の決められた箇所以外行わないでください。
- 雨水活用システム・給水用具については、維持管理を適正に行ってください。
- 上部積載物に見合うマンホールを選定してください。
- ポンプはコンクリートベースに水平に振動がないように設置し、上に乗ったり、物を置いたりしないでください。
- ポンプは雨水タンクの水面より上に設置してください。
- 雷が発生しているときは、電源プラグを抜くか、供給電源を遮断してください。
- 冠水や積雪で浸水する恐れのない場所に設置してください。
- 抗菌フィルターなどの消耗部品は汚れ具合・消耗に応じて交換してください。
- 凍結が予測される場合は、給水器具の水を抜くなど凍結予防を行ってください。

【EC2010AS / EC2015S の注意事項】

- 凍結が予想される場合はタンクと水栓内の水を抜いてください。
- 冬季・寒冷地域では保温材を巻くなどして凍結予防を行ってください。
- タンクの底に貯まったゴミは定期的に掃除してください。
- マンションの外壁・雨といは共有物です。居住者個人の判断で雨とい及び壁面への工事はできません。

※改良などのため、仕様・形状など予告なく変更することがあります。

※雨水・中水活用システムは受注生産品です。キャンセル・配車変更の場合はキャンセル料が発生することがあります。

※表示価格は2020年9月現在のものです。

SANEI 株式会社

<https://www.sanei.co.jp/>

本 社 〒537-0023 大阪市東成区玉津1丁目12番29号

BOJ

北海道	札幌営業所	TEL:(011)782-5353 FAX:(011)784-2745
東北	盛岡営業所	TEL:(019)605-7301 FAX:(019)605-7300
	仙台営業所	TEL:(022)258-6251 FAX:(022)258-9931
	郡山営業所	TEL:(024)931-1377 FAX:(024)931-1384
関東	東京支店	TEL:(03)3683-7471 FAX:(03)3683-7308
	つくば営業所	TEL:(029)850-5661 FAX:(029)850-5662
	さいたま営業所	TEL:(048)851-2600 FAX:(048)851-2602
	千葉営業所	TEL:(043)441-4061 FAX:(043)441-4062
	東京西営業所	TEL:(042)582-7141 FAX:(042)582-7281

関東	横浜営業所	TEL:(045)929-0331 FAX:(045)929-0320
	宇都宮出張所	TEL:(028)678-2101 FAX:(028)678-2106
	高崎出張所	TEL:(027)386-5491 FAX:(027)386-5691
中部	名古屋支店	TEL:(052)800-8688 FAX:(052)800-8668
	新潟営業所	TEL:(025)281-1291 FAX:(025)281-3451
	金沢営業所	TEL:(076)268-7751 FAX:(076)268-7734
	静岡営業所	TEL:(054)236-1115 FAX:(054)236-1060
	長野出張所	TEL:(026)227-1370 FAX:(026)225-0280
近畿	大阪支店	TEL:(06)6972-6981 FAX:(06)6972-5929

近畿	京都営業所	TEL:(075)605-5761 FAX:(075)605-5760
	神戸営業所	TEL:(078)843-9231 FAX:(078)843-9241
中国	広島営業所	TEL:(082)922-3631 FAX:(082)922-9271
四国	松山営業所	TEL:(089)905-7866 FAX:(089)905-7877
九州	福岡支店	TEL:(092)674-1230 FAX:(092)674-1200
	熊本営業所	TEL:(096)385-7161 FAX:(096)382-5931
	北九州出張所	TEL:(093)513-1277 FAX:(093)513-1278
	鹿児島営業所	TEL:(099)251-1400 FAX:(099)251-1355
沖縄	沖縄営業所	TEL:(098)869-0890 FAX:(098)869-0870